

教育研究上の基礎的な情報

1. 学科の名称及び教育研究目的

(1) 全学的な教育目的

本学は、教育基本法及び学校教育法に則り、建学の精神に基づく豊かな人間性の涵養を目指すとともに、深く専門の学術を教授研究し、職業人としての高度な専門性で地域と社会の発展に寄与する、自立した人材を育成することを目的とする（学則 第1条）。

(2) 教育学部 子ども教育学科

本学教育学部子ども教育学科は、建学の精神に基づく豊かな人間性を基盤とし、子ども一人ひとりによりそう支援力とコミュニケーション力、高い専門的知識・技能に裏付けられた創造的思考力とリーダーシップで、子どもと地域社会の未来を築く、教育者・保育者を養成することを目的とする（学則 第1条2）。

2. 専任教員数

専任教員表

(令和7年5月1日現在)

学科等名	専任教員数						助手
	教授	特任教授	准教授	講師	助教	計	
教育学部 子ども教育学科	11	0	2	2	3	18	1
合 計	11	0	2	2	3	18	1

3. 校地・校舎等の施設及び教育研究環境

https://www.wsu.ac.jp/campus_life/campusmap/

<https://www.wsu.ac.jp/cheer/guidemap/>

(1) 所在地

〒640-8022 和歌山県和歌山市住吉町1番地

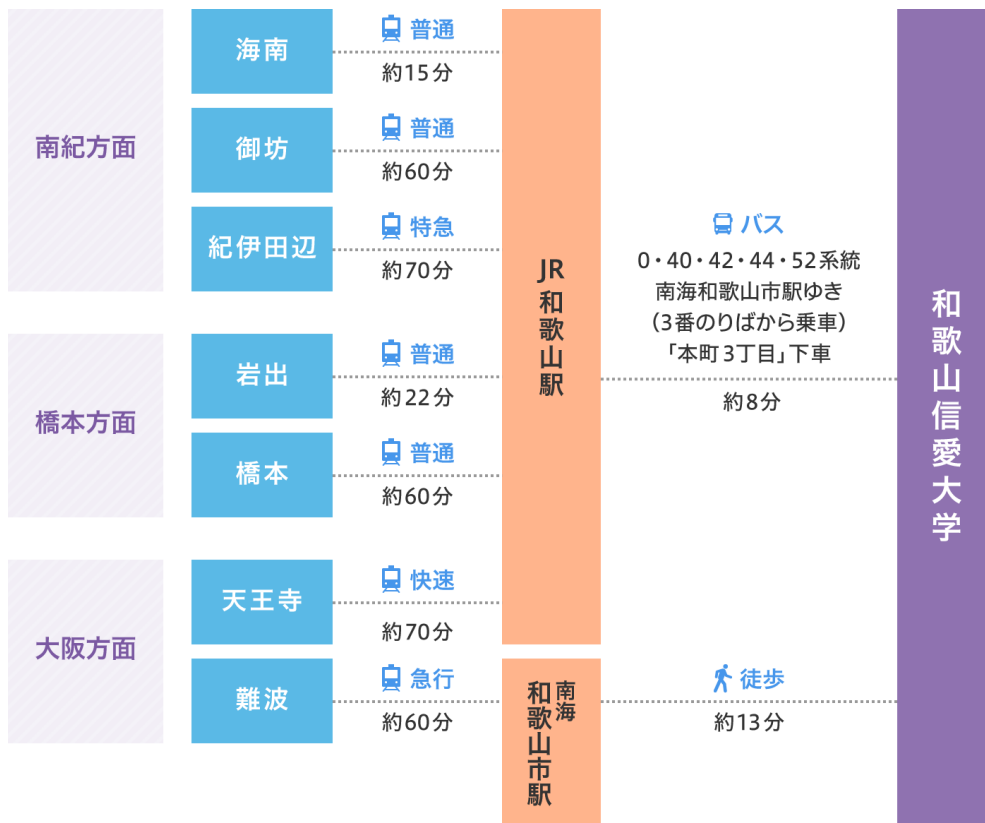


三井物産 <http://www.sanmin.co.jp>

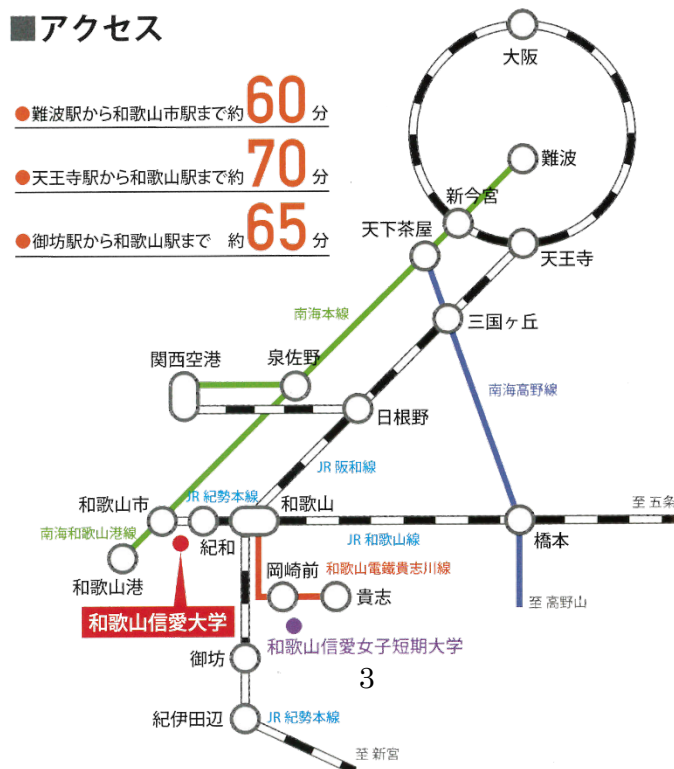
(2) 交通アクセス

- 御坊・新宮方面⇒JR 和歌山駅
JR 和歌山駅まで（御坊から約 40 分）。
- 大阪方面⇒JR 和歌山駅もしくは南海和歌山市駅
①JR 天王寺駅から JR 和歌山駅まで特急（約 40 分）もしくは快速（約 60 分）。
②南海本線難波駅から南海和歌山市駅まで特急（約 55 分）、
- JR 和歌山駅・南海和歌山市駅から
①JR 和歌山駅から、和歌山バスで約 8 分。
②南海和歌山市駅から、徒歩約 13 分

交通アクセス



路線図



(3) 教育研究環境



1 号館

小学校の教室を活かした模擬教室、最大100名が利用できる中講義室、多目的コンピュータ室、家庭科教室、図工室など、特別教室を配置。そのほかに図書館や学生ラウンジなどもあります。



2 号館

5室の講義室のほか、心理学演習室、理科室、音楽室、28台の電子ピアノを備えるML教室(ミュージック・ラボラトリー)などがあります。



3 号館

幼稚園をリノベーションした2F建ての建物です。学生ラウンジ、自習室、チャペル、音楽室、保育実習室等が配置されています。



ラーニングコモンズ【LAND s】（2号館・3号館）

「LANDs」は、「アクティブラーニング」に適応した学習空間。講義と実習、プレゼンテーションといった学習スタイルの変化に応じて、スペースを柔軟に変更できるよう、机とイスは可動式を採用。そのほか、ホワイトボードや視聴覚機器、コンピュータ、無線LANなどが整備され、学生の能動的・協働的な学びを支援します。



図書館 (1号館)



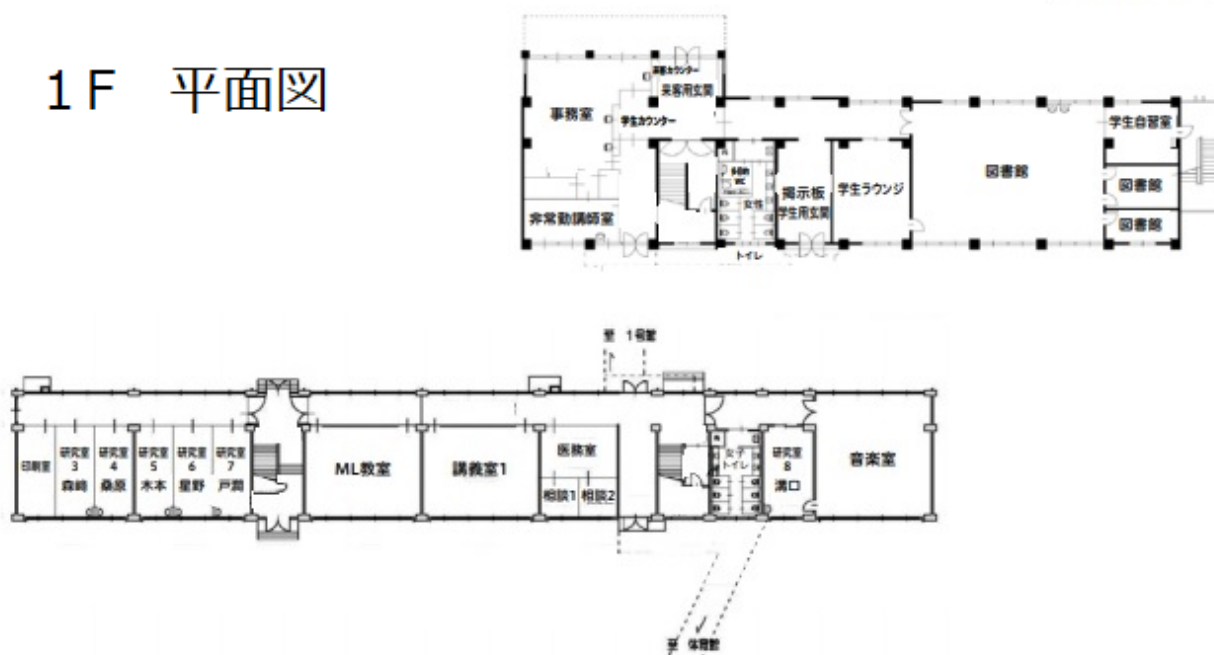
初等教育関連の専門図書から幼児教育・保育関連、地域関連の専門図書まで、さまざまな分野の図書を所蔵。さらに、本学と和歌山信愛女子短期大学間で毎日1～2便、図書配達便を運行。短期大学の蔵書も利用することができます。

中庭

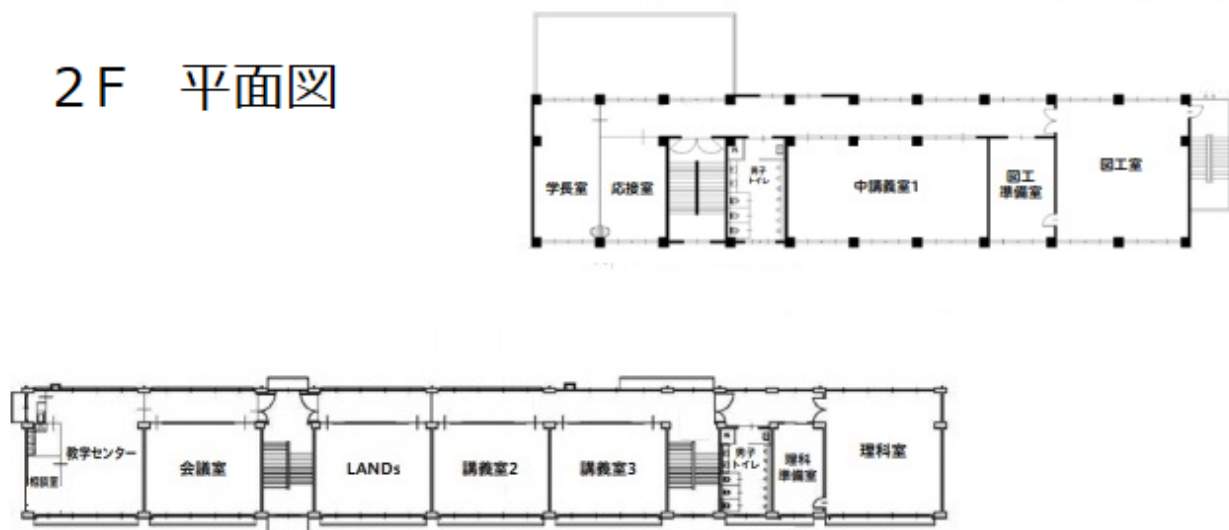


学生憩いのスペース。お弁当を食べたり、おしゃべりをしたり、思い思いに過ごせます。

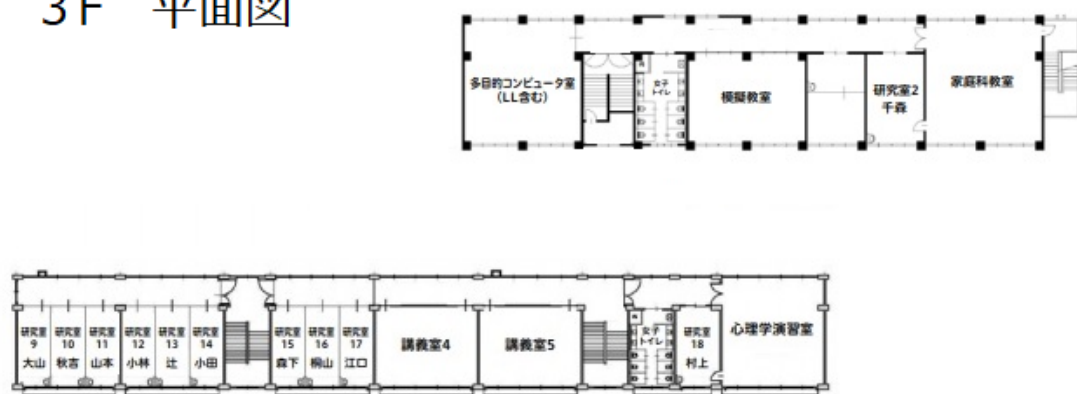
1F 平面図



2F 平面図



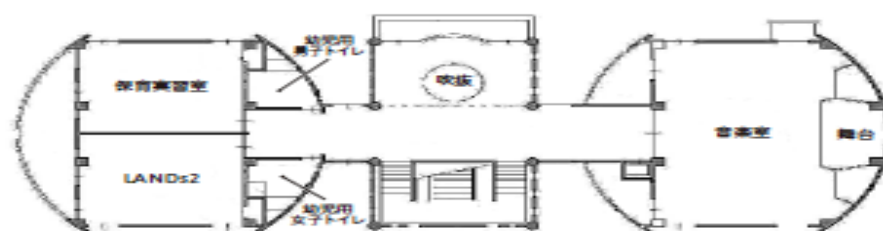
3F 平面図



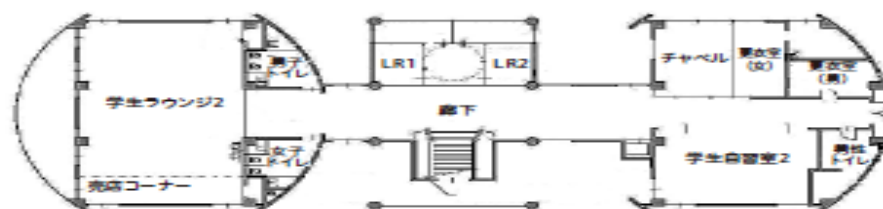
3号館



2 階平面図



1 階平面図



4. 授業料、入学金その他の費用

(1) 入学に必要な費用

入学金および教育充実費

区 分	金 額	納入期間
入 学 金	230,000 円	入学手続期間に納入
教育充実費 (1 年前期分)	140,000 円	

(2026 年度学生募集要項より)

(2) 入学後の学費およびその他の費用

			教育学部 子ども教育委学科	備考
学 費	授 業 料	(前期)	420,000 円	
		(後期)	420,000 円	
	教育充実費	(前期)	140,000 円	1 年前期分は 入学手続きで 支払い済み
		(後期)	140,000 円	
	実験実習費	(前期)	40,000 円	
		(後期)	40,000 円	
その他の費用	初年度のみ徴収		20,000 円	

(2026 年度学生募集要項より)

以上